

# ありがとうの中藤

学校便り第17号

令和5年10月27日

福井市中藤小学校



先日、明日から行われる『中藤まつり』の広報紙を手に入れました。その表紙には、テーマが記されており、「ありがとう中藤島～笑顔あふれるまち～」の文字がありました。昨年度より本校は、『ありがとうの中藤』を「合い言葉（キャッチ・フレーズ）」に掲げ、思いやりの心と感謝の心を大切にできる人の育成に努めていますが、その思いや願いが地域へも広がりを見せ始めたことがうかがえ、とても嬉しく感じました。吉川館長様をはじめとして、公民館の皆様、運営審議会の皆様、そして、関係各位に心より感謝いたします。「ありがとうございます。」

私は、年齢を重ねるにつれ、また、様々な職種で活躍されている方々とお話をする機会を得るにつれ、『子どもは町の宝』という考えを抱くようになりました。また、管理職になって地域の方たちと学校運営について協議するにつれ、一層その重要性を感じるようになりました。

そして、10月21日（土）、フェニックスプラザで行われた第79回日本PTA東海北陸ブロック研究大会に本校のPTA役員の皆様と一緒に参加してきましたが、まさにその考えは「確信」へと変わりました。午前中に、三重県伊勢市立有緝（ゆうしゅう）小学校PTAと福井県福井市社中学校PTAのそれぞれの実践発表とパネルディスカッションが行われ、午後からは全体会と記念講演が行われました。記念講演では、文部科学省教科調査官の長田徹氏が「これからの教育、これからの協働」というテーマで、様々な実証データに基づいた、とても示唆に満ちた意義のあるお話をしてくださいました。

この1日の研究大会を通して貫かれていたのは、次の時代を築くのはまさに子どもたちであり、その子どもたちの心豊かで健やかな成長を願うためには、学校と家庭、そして、地域が力を合わせて、よりbetterな環境作りを行うこと。その際一番重要な点は、見本となる私たち大人たちが「楽しみながらする」でした。とても単純なことで、一見簡単なことのように思えることですが、今の時代、これがなかなか難しいことになっているように感じます。自己主張だけをする人が増えているからです。

でも、子どもたちはちゃんと私たち大人のあり方を見ていると思います。学校では先生たちの指導する内容、家庭では保護者の方の話す内容、そして、地域では町の方たちのコミュニケーションの様子、すべてが見本になると感じます。ぜひ、「ありがとう」の言葉で貫く、いつまでも住みたい町「中藤島」を力合わせて実現したいと思います。ご協力お願いいたします。 中藤小学校長 佐藤 勉 (Big Ben)

## <令和5年度：避難訓練（地震＆火事）実施>



10月25日（水）の2&3時間目に「避難訓練」を実施しました。震度5以上の大きな地震が起き、その後給食室から火災が発生したため、校庭へ避難するという訓練でした。今回は、より専門的な視点からも評価していただきたく、福井中消防署の山田駿多様と奥村謙明様の他に、日本防災士会の松井峰晴様と福井工業専門学校副校長の辻子裕二様を講師としてお迎えし、講話を含めてご指導していただきました。皆様からは、「訓練のための訓練になっている」や「実際に大地震が起きた際は、マニュアルなど通用しない。一番大切なのは『命を守れたか』がすべてとなる」など、多くのご指摘とご示唆をいただきました。「よりリアルな避難訓練」を目指し、より意義あるものにしていきたいと感じました。

## <チューリップの球根1,000個拝受>



10月23日(月)、富山県砺波市にお住まいの八幡輝男様が、今年もチューリップの球根1,000個をわざわざ持ってきてくださいました。亡くなられた奥様が中藤小学校のご出身ということで、お世話になったという想いと奥様が大好きだったチューリップで中藤小学校が花一杯の学校になって欲しいという願いから、3年前から毎年寄贈してくださっています。本当に感謝の気落ちで一杯です。そこで、今年は学園委員会の子どもたちからのお礼のビデオメッセージと手作りのチューリップの花束を贈りました。また、昨年度育てたチューリップの球根を大切に保管してあり、今年頂いた球根と一緒にして、自分たちで決めたデザインで栽培することにしました。近々そのデザインに従って、駐車場の東と西にある畑にこれらの球根を植える予定です。一体来年春に、どのようなデザインで綺麗な花を咲かせるのかとても楽しみです。八幡様お楽しみに！

## <ハロウィーン・歌声集会実施>



10月11日(水)の大休みの時間に、歌声委員会が主催した「ハロウィーン・歌声集会」を行いました。歌声委員会の人たちが、ハロウィーンの日を劇風にして場面を作り、中藤っ子のみんなを上手にリードしながら、今月の歌「ホルディリディア」を全校で大合唱しました。みんなが大きな声で、楽しそうに歌う姿は、まさに学校がひとつになった感じがして、とても嬉しくなりました。時間があまり無い中、しっかりと準備・運営をしてくれた歌声委員会のみなさんに拍手を送ります！音楽の楽しさやみんなで行うことの大切さを改めて共有できた、素敵なひとときとなりました。ありがとう。

## <燻炭づくり実施>



10月6日(金)、6年生は安実農場様から籾殻をいただき、「燻炭づくり」をして、自分たちが学校園で栽培したサツマイモを焼き芋にして食べました。また、学校周辺のお宅には煙でご迷惑なったらいけないと自作チラシを一軒ずつ配付もしました。そうした「気配り」も含め、とても意義ある活動となりました。

## <エジプト視察団来校>



10月3日(火)、登校時間から給食の時間まで福井大学教職大学院に内地留学をしているエジプトの小学校の先生方12名が視察に来られました。今エジプトでは日本型の教育をする学校づくりが盛んになっているそうです。どの先生方も学ぶ意欲が高く、私たちも大きな刺激を受けることができました。